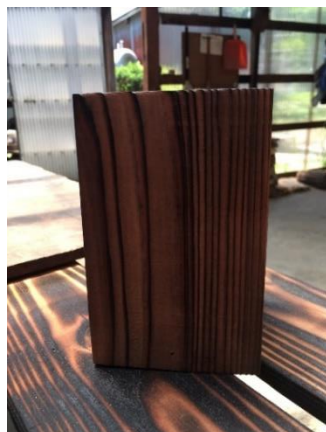


焼きサワラをつくろう(木曽五木のサワラを再生させよう)

公益社団法人長野県建築士会 建築活動委員長 川島宏一郎

木材を焼くというと焼杉が有名ですが、サワラの木は焼くのには向かないと言われています。木曽の昔からの玩具や工芸品にねずこの木を焼いて防虫・防腐や耐火性を上げるために木の表面を焼いて加工したのがあります。全国を見ても北陸方面でこのような伝統工芸がみられます。



この技術を応用して家の外壁に利用できないかと考えました。今回、長年放置され変色した荒木のサワラの板材を焼いて表面を加工してみようと思います。利点としては防虫・防腐・耐火性の向上が見込まれ、さらにルーター掛け等の手間も省略できるのでコストパフォーマンスがかなり良いです。焼いた板材は木の固いところと木の柔らかいところの色の違いが美しく焼杉のイメージとは違ったものが出来上がります。また、現地の材を利用することにより輸送コストやCO2の削減もできます。この機会に木曽五木であるサワラの木と一緒に焼いてみませんか。ご都合のつく方は是非ご参加下さい。焼いた後には無料で乗鞍の美鈴荘の温泉をゆっくり入っておかえりください。

➤場 所：乗鞍高原美鈴荘 松本市安曇 4085-49

➤日 程：9月4日(日) 10:00~12:00(時間までに集合してください)

当初案内9:00から10:00に変更となりました。

➤参加費：無 料

➤定 員：先着10名

➤持ち物：特にありませんが、作業できる服装で参加ください。温泉利用の方はタオルなど持参

➤申込方法：以下に必要事項を記載して建築士会本会湯本までメール又はFAXで送信ください。

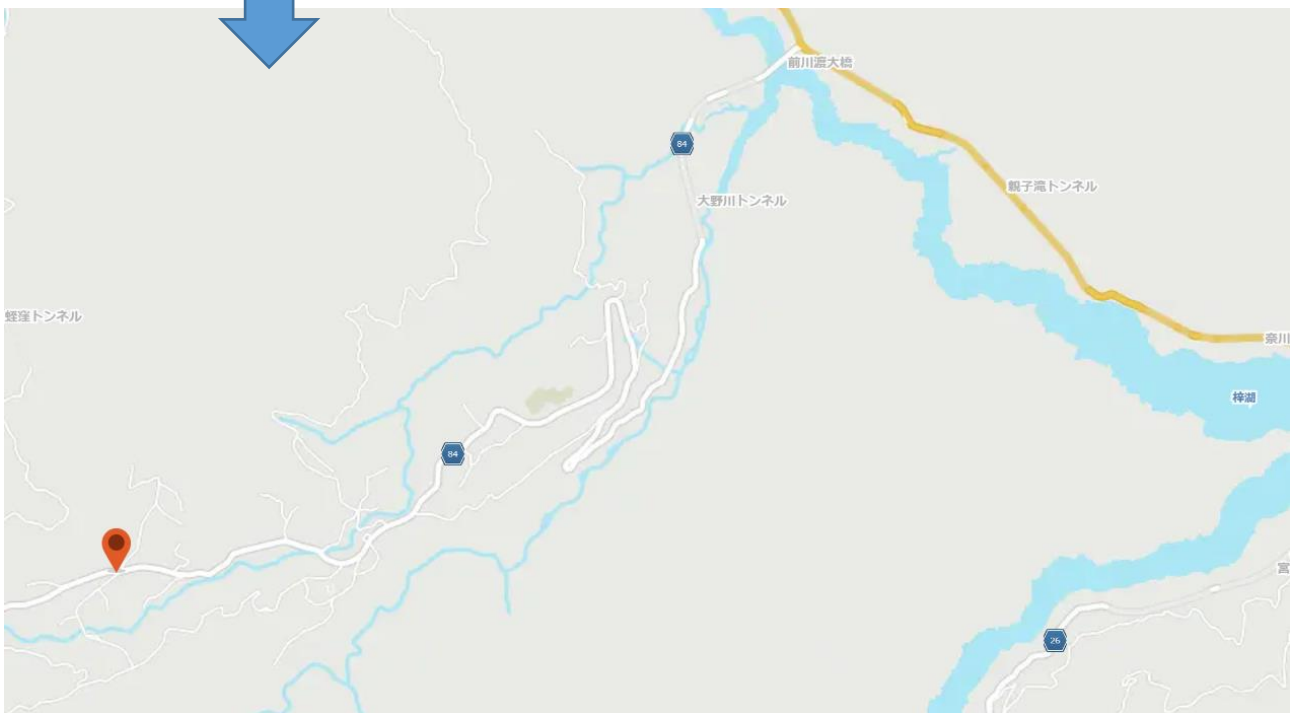
メール：n-shikai@avis.ne.jp FAX:026-232-2588

➤申込期限：8月31日(水) 必着

申 込 書

参加者氏名： _____ 所属支部： _____ 支部
連絡先携帯番号： _____ E-mail _____

乗鞍高原美鈴荘 松本市安曇 4085-49



今回は簡易バーナーの利点を生かし大量に生産できそうなLPG トーチバーナーを使って焼いてみようと思います。

